

つながる人の和 深まる絆

きだより

No. 12

R3. 9. 1



きだ人発見

木田の昔ばなし

「明治時代の木田村⑨」

特別企画

Kチャンネル「きだより」×座談会

おしえて!! 木田博士

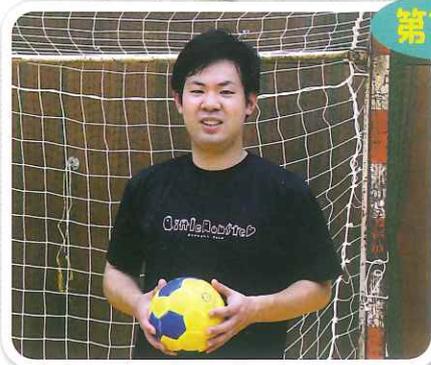
ご活用下さい

KIDA元気はつつ生活マップ

「木田地区の災害避難」



ぎだ人発見のコーナーでは「知る人ぞ知る」をテーマに、様々な活動をしている木田地区の方々を紹介します。



安藤 祐介さん(27) 花堂東1丁目

競技者と指導者と

2019年3月、春の全国中学生選手権大会において明倫中学校校男子ハンドボール部が優勝したことは記憶に新しいと思いますが、今回紹介する安藤祐介さんも中学時代に全国優勝を果たし、現在もハンドボールに携わっている青年です。

ハンドボールとの出会いは、小学4年生の時に、木田ブルーロケット2000(現・北陸電力ジュニア・ブルーロケット)の練習を友達と見学に行ったことです。ちょうど6年

生の時に明倫中学校に男子ハンドボール部が発足し、中学進学と同時にハンドボール部に入学しました。高校・大学とハンドボールを続け体育教員になる進路もありましたが、企業に勤めながらクラブチームに所属する選択をしました。

現在は社会人チーム「北志クラブ」の選手でありながら、明倫中学時代の恩師からの誘いで安居中学校の外部コーチとして土日に指導をしています。他にも「一般女子のクラブチーム『Little Monster』や北電ジュニアのコーチも行っています。苦勞するのは低学年への指導。わかりやすい言葉を選んだり、時には、自分が動いてイメージしてもらうこともあるそうです。技術指導・監督と子どもたちのパイプ役も担い、ちびっこハンドボールの夢のお手伝いを楽しんでいるかのようです。

今後の目標はハンドボールの競技人口を増やしメジャーにすること、外部コーチをしている中学生の全国制覇、そして自身も全国のクラブチーム大会に出場することだそうです。伝承と言ったら大袈裟かもしれませんが、安藤さんのモットーである「大好きなハンドボールをとにかく楽しみたい」を地元の子ども達に伝えていって欲しいものです。

表紙について
木田小学校の子どもたちの下校が始まるころ、青少年育成市民会議木田支部の安全・安心パトロール自転車隊のメンバーが、自転車に乗って子どもたちを見守っています。自転車隊は、約1時間半におよぶ巡回パトロールで、木田の「未来の宝」である子どもたちの安全を守る活動をしています。

この写真を撮影した日、千葉県で小学生の列にトラックが突っ込むとても悲しい事件が起きました。自転車隊をはじめ、木田地区の多くの大人たちの背中が、いつ起きるかもしれない危険から子どもたちの命を守っています。



あんどうコーチ 今日は何なことを教えてくれるの?



安藤さん 暑い体育館の練習は汗がいっぱい出て気持ちいいですねー!



全国大会にはオレは行けないけど楽しんでこいよ!! いい結果待ってるゾ!

